

ウクライナ交流カフェの開設について

国際局では、ウクライナから横浜に避難されて来た方々を支援する「オール横浜支援パッケージ」の一環として、避難民の皆様にはホスピタリティを提供する、ウクライナ交流カフェを4月28日に開設しました。

ウクライナ避難民の皆様が母国語で情報交換し、安心して交流できる場や、市民や企業の皆様からのお申出と避難民の皆様をつなぐ場として運営していきます。

1 施設名称

「ウクライナ交流カフェ ドゥルーズィ」

※「ドゥルーズィ（“ДРУЗІ”）」はウクライナ語で「ともだち」という意味

2 開所時間

月曜日～金曜日：10時～17時

第2・4土曜日：10時～13時

（日曜日・祝日・年末年始を除く）

3 所在地

パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階
（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

4 活動内容

「オール横浜支援パッケージ」に基づき市民・企業・民間団体等と連携しながら次のような取組を進めてまいります。

- ・ 避難民同士が母国語で交流・情報交換し、安心感を得られる場の提供
- ・ 企業からの寄付やボランティアの方々のお申出をつなぐ場の提供
- ・ ウクライナ郷土料理の提供など避難民の皆様が主体となるイベント等の開催

5 活動状況

（1）避難民の皆様の日常的な利用

- ・ ウクライナ人スタッフによる相談対応等
- ・ キッズスペース等の利用

（2）企業から寄付された支援物資等の提供

- ・ 生活用品、食料品
- ・ 市内の様々なレクリエーション施設の招待券

（3）主なイベント等の開催

- ・ オープニングイベントにおける交流（4月28日）
- ・ 2022 ワールド パラトライアスロンシリーズ横浜大会におけるウクライナ選手との交流（5月14日）
- ・ （公財）横浜市国際交流協会（YOKE）による「にほんごワークショップ」の開催（5月27日）

